

事業概要シート

施策 1306 水産業の振興

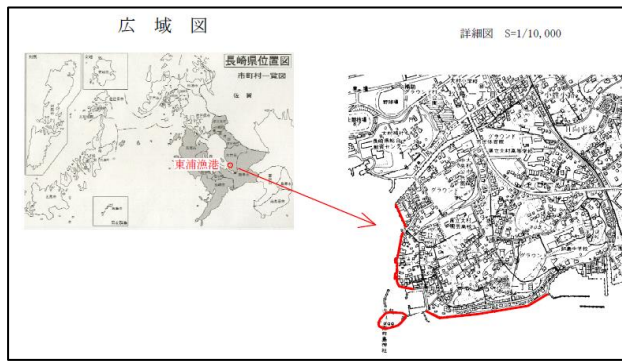
《 》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	東浦・松原漁港海岸長寿命化計画策定事業	新規	予算額	14,413 千円
事業期間	平成31年度 ~ 平成31年度	財源内訳	国庫支出金	7,200 千円
根拠法令要綱等			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	7,213 千円

【事業の目的・概要・対象】

海岸堤防など海岸保全施設の中には築造後相当な年月が経過しているものが多く、部材の経年劣化、波力等の影響による損傷や機能低下が進行しているとともに、地球温暖化の影響等による高潮被害の増加や海岸浸食の進行、破堤による被害等の発生が懸念されるため当事業を実施する。

(東浦漁港海域)



(松原漁港海域)



今後のスケジュール

H32以降：国の補助事業として設計及び工事の実施。

【背景】

東浦・松原漁港海岸保全施設において、長寿命化計画の策定を行い、海岸堤防等の老朽化対策を計画的に推進することにより、海岸保全施設の機能の回復又は強化を図ることができ、人命や資産を守ることができる。

担当課	産業振興部 農林水産整備課	課長	森 真澄
担当者	本松 智	問合せ先	0957-53-4111(内線254)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	目標値						
②	目標値						

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	東浦・松原漁港海岸長寿命化計画書作成	箇所				1	
	目標値						

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	0	0	0	14,413	0	0	14,413
国庫支出金				7,200			7,200
県支出金							
地方債							
その他							
一般財源				7,213			7,213
人件費		0	0	873	0	0	873
職員(人)				0.12人			0.12人
時間外勤務(h)							
嘱託員(人)							
フルコスト	0	0	0	15,286	0	0	15,286

妥当性 (市の関与)	海岸保全施設において、長寿命化等に資する計画の策定を行うことにより、老朽化が進む海岸保全施設の必要な機能を維持しつつ、将来の改良・更新コストの抑制を図ることとなり、市の関与は必要不可欠である。
有効性 (施策貢献度)	長寿命化計画を策定することは、損傷や機能低下が進行している施設を効果的・効率的に保全工事を行うことに繋がり有効性は高い。
効率性 (コスト)	専門のコンサルタント会社に委託し、事業の効率的な実施に努める。

1次評価	長寿命化計画を策定することは、漁業従事者や地域住民を安全に守ることに繋がることとなり妥当である。
2次評価	漁港保全施設の長寿命化は、長期的な整備計画を策定でき、施設の工事費の縮減に繋がる。

評価調整 委員会評価	
---------------	--